

日中座談会「バイデン政府の外交政策と米中関係」
メモ

2021年2月4日
日本国際フォーラム事務局

当フォーラムの「変わりゆく国際秩序における日本の外交戦略—中国の対外行動分析枠組みの構築を踏まえて—」事業（主査：加茂具樹当フォーラム上席研究員・慶應義塾大学教授）の一環として、さる2月4日、北京大学および慶應義塾大学 SFC 研究所日本研究プラットフォームと共催にて、日中座談会「バイデン政府の外交政策と米中関係」をオンライン開催したところ、その内容は以下のとおりである。

1. 日時：2021年2月4日（木）15時～16時30分

2. 開催形式：ZOOMによるオンライン

3. 出席者：

【中国側】 归 泳涛 北京大学
于 铁军 北京大学
节 大磊 北京大学 他

【日本側】 加茂 具樹 慶應義塾大学教授 / 日本国際フォーラム上席研究員
中山 俊宏 慶應義塾大学総合政策学部教授
神保 謙 慶應義塾大学総合政策学部教授
菊池 誉名 日本国際フォーラム理事・主任研究員

4. 内容

日本側から中山俊宏教授、中国側から节大磊教授に、それぞれ「バイデン政府の外交政策と米中関係」をテーマに報告がなされ、その後全体で自由討議を行った。議論についてはオフレコを前提としているため、これ以上の詳細は割愛する。